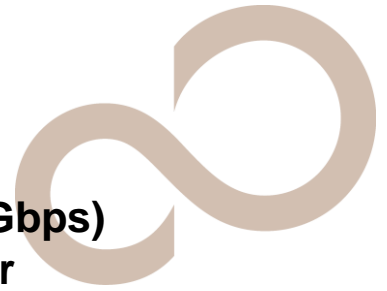


# PRIMERGY

## ファイバーチャネルカード(32Gbps) Dual portファイバーチャネルカード(32Gbps) Broadcom LPE3500x Host Bus Adapter



# 取扱説明書

## はじめに

このたびは、ファイバーチャネルカードをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本書は、ファイバーチャネルカード(以降、本製品)の仕様について説明します。  
ファイバーチャネルカードのファームウェアおよびドライバの詳細情報については、最新のソフトウェアガイドを参照してください。

2020年11月

## 目次

1 ファイバーチャネルカードの仕様 .....	2
2 本製品の取り付け .....	2
3 LED の表示 .....	6
4 IEEE アドレス .....	7
5 注意事項 .....	7
6 最新マニュアルおよびドライバの入手先 .....	7

Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。  
Microsoft、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。  
Red Hat および Red Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。  
Novell は、米国およびその他の国における Novell Inc.の登録商標、SUSE および SUSE ロゴは、米国およびその他の国における SUSE LLC の商標または登録商標です。  
本資料中の社名、商品名はすべて各社の商標または登録商標です。

# 1 ファイバーチャネルカードの仕様

本製品の仕様は、次のとおりです。

項目	仕様
コントローラ	XE601
転送速度	8Gbps / 16Gbps / 32Gbps
ポート数	1 ポート / 2 ポート
PCI パスタイプ	PCI-Express 4.0 (x4 lane interface)
消費電力	Max 1 ポート: 10.7W, 2 ポート: 11.8W
カードサイズ	168mm × 69mm

本製品は、複数の番号がボード上に刻印されて出荷されます。取り付ける前にこれらの番号を記録しておいてください。

- シリアル番号

シリアル番号は、Fujitsu とやりとりする場合に使用します。

- IEEE アドレス

IEEE (米国電気電子学会) アドレスは、システムを構成するときに使用する一意の 64 ビット識別子です。

アダプタにポートが 2 個ある場合は、2 つの IEEE アドレスと 2 つの World Wide Name (WWN) があります。各ポートのうちのいずれかは 2 番目の IEEE アドレス/WWN を持ち、これは最初の番号の次の連続する番号になります。

## 2 本製品の取り付け

本製品を取り付けるときは、次の点に注意してください。



**警告**



- 本製品の取り付けや取り外しをするときは、各装置(サーバ本体、周辺装置など)の電源を切り、電源コードをコンセントから取り外してください。電源ケーブルを取り付けたまま作業を行うと、感電の原因となります。
- 本製品の取り付けが終了してから、サーバ本体に電源コードを接続してください。
- 搭載可能なPCIスロットの位置は、取り付けるサーバ本体によって異なります。弊社ホームページ(<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/>)の「システム構成図」を参照し、搭載可能位置を確認してください。
- 本製品の取り付け手順については、取り付けるサーバ本体のマニュアルを参照し、記載されている手順に従って正しく取り付けてください。
- サーバ本体によっては、使用方法が制限されている場合があります。
- サーバへのカード増設時は、必ず既存カードのファームウェア版数に合わせてください。

## ■SFP 光モジュールの取り外し／取り付け方法

### ●SFP光モジュール取り外し方法

LPE3500x HBA は、SFP 光モジュールがソケットコネクタに取り付けられています。HBA を取り付けるためにスロットブラケットを交換する必要がある場合は、取り付けられている SFP 光モジュールを最初に取り外してください。

#### 注意

- ・この作業には細心の注意が必要です。破損しないように注意してください。
- ・サーバ稼働中に取り外し、取り付けが可能です。

HBA はさまざまなタイプの SFP 光モジュールを使用します。図 2 に、ロッキングハンドルを伸ばした状態の例を示します。



図 2：一般的な SFP 光モジュール

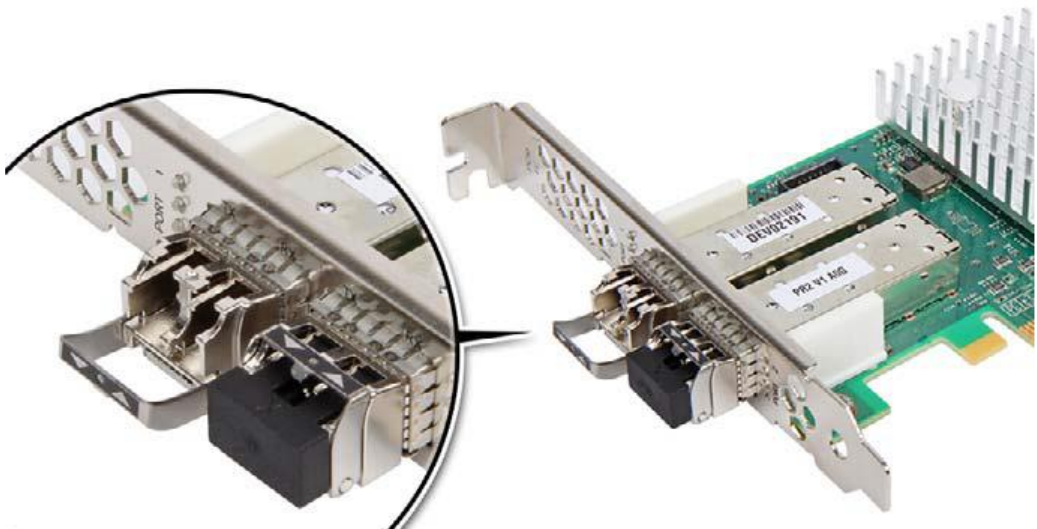


図 3：SFP 光モジュールのロッキングハンドルのラッチ解除（例）



SFP光モジュールをソケットコネクタからゆっくり引き出します。

**注意**

SFP光モジュールは、ラッチを外すと簡単にスライドさせて取り外せます。破損の原因になりますので無理に行わないでください。

●SFP光モジュール取り付け方法

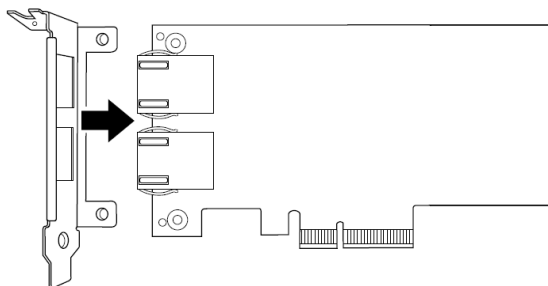
取り外し時と逆の手順で取り付けします。

図 4 : SFP 光モジュールの取り外し (例)

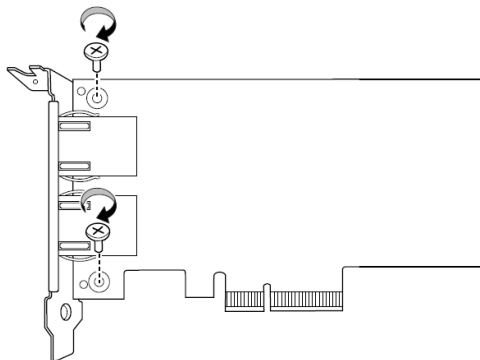
## ■ブラケットの取り付け／取り外し方法

### ●ブラケットの取り付け方法

- 1 本製品に添付のブラケットを取り付けます。



- 2 添付のネジで固定します。(2箇所)



### ●ブラケットの取り外し方法

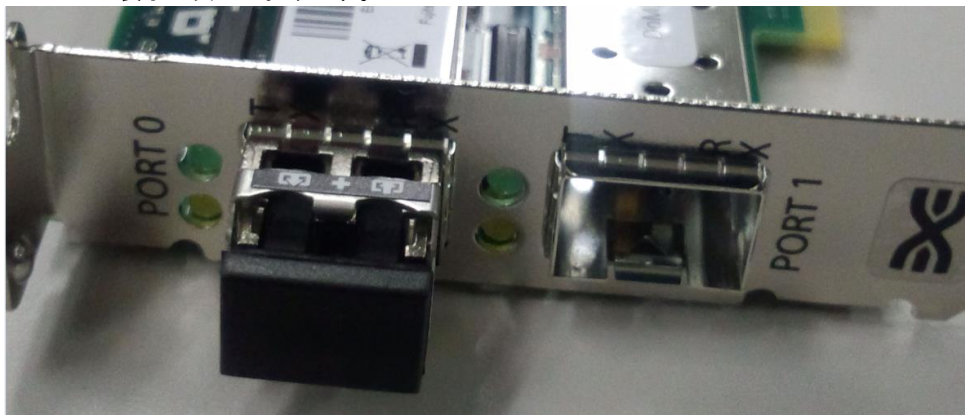
- ブラケットの取り付け時と逆の手順で取り外します。

### 3 LEDの表示

ファイバーチャネルの動作状況はLEDで確認できます。

#### ■LEDの表示

HBAのLED表示は次のとおりです。



Yellow	Green	状態
消灯	消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム電源オフ</li> <li>ファイバーチャネルカード異常</li> </ul>
点滅	消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイバーチャネルカード初期化処理中</li> </ul>
消灯	点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム起動直後</li> <li>OS未起動、ドライバ無し</li> <li>リンクダウン</li> </ul>
点滅(2回ずつ)	点灯	8Gbpsで動作中
点滅(3回ずつ)	点灯	16Gbpsで動作中
点滅(4回ずつ)	点灯	32Gbpsで動作中

#### ■LEDが点灯、点滅しない場合

LEDが点灯、点滅しない場合は、次のことが考えられますので、確認してください。

- ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- FCスイッチとの接続を確認してください。

## 4 IEEEアドレス

---

ファイバーチャネルの IEEE (WWN) アドレスは、カード裏面に貼付されているラベルに記載されています。

- ・ラベル印字例

IEEE アドレス (Port 0)



※Port 1 の IEEE アドレスは Port 0 のアドレスに+1 した値になります。

## 5 注意事項

---

各 OS への対応状況については、弊社インターネット情報ページ (<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/>) の「システム構成図」をご参照ください。

## 6 最新マニュアルおよびドライバの入手先

---

マニュアルおよびデバイスドライバは ServerView Suite DVD に含まれています。サーバ付属のメディアを用いるか、以下のアドレスより入手してください。

マニュアル

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

デバイスドライバ

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>